

6/19

2019年6月吉日

一般社団法人鹿児島県言語聴覚士会

会長 原口 友子 様

南九州 rTMS 研究会事務局



南九州 rTMS 研究会主催市民公開講座
ポスター及びチラシの送付について

謹啓 初夏の候、鹿児島県介護福祉士会様には益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

南九州 rTMS 研究会主催市民公開講座への後援のご協力、誠にありがとうございます。

現在、開催に向けて準備を進めているところです。ご案内用のポスターが完成いたしましたので、郵送させていただきますと存じます。

今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

ご不明な点がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせいただきますようお願い致します。

以上

【連絡先】南九州 rTMS 研究会事務局

医療法人慈圭会 八反丸リハビリテーション病院 (担当：上口・本松)

Tel : 099-222-3111

市民公開講座

開催日

令和元年 7月7日(日)

会場

宝山ホール(大ホール)

時間

12:00開場 14:00開演



■情報提供

PRP療法(多血小板血漿療法)

八反丸リハビリテーション病院 整形外科医

長嶺 智徳 先生

メジャーリーグの選手がしているPRP療法ってなに?

心臓リハビリテーションについて

医療法人敬愛会 中江病院 院長

中江 佐八郎 先生

心臓病があると動いてはいけない!?むしろ適切な運動が大事



参加無料

14:30
)

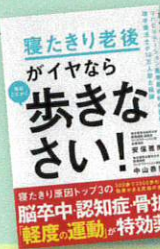


PROFILE
2012年に筑波大学大学院人間総合学科学研究科学修了。分院技師長を経て、4つある附属病院の統括所属長として、多くの理学療法士や作業療法士等を束ねる。

根拠から理解!日常生活で上手に高める筋力強化の方法とその仕組み

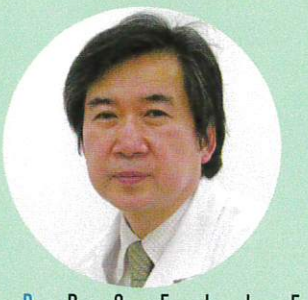
中山 恭秀 先生 東京慈恵会医科大学附属病院リハビリテーション科 技師長
広島大学医学部 客員教授

歩くときはどんな筋がどの程度使われ、加齢によってどうかわるのでしょうか。加齢に伴って起こる"どうしようもないこと"と、"どうにかなること"に分け、歩行のメカニズムに関する研究結果と合わせて"どうにかなる方法"をご紹介します。



寝たきり老後がイヤなら歩きなさい!
脳卒中・認知症・骨折予防は「軽度の運動」が特効薬
500歩で3000歩の効果がある
究極の歩きかた

15:35
)



PROFILE
所属学会 / 日本脳神経外科学会
日本正常圧水頭症学会
アメリカ脳神経外科学会
国際水頭症学会
日本脳神経外科学会専門医

「脳脊髄液減少症」と起立性調節障害 子供の不登校について

高木 清 先生 医療法人社団 曙会 流山中央病院 正常圧水頭症センター センター長
東京大学生産技術研究所 研究員

成人では追突事故のような軽微な外傷の後に、頭痛、めまい、睡眠障害、集中力低下などの様々な症状を訴える患者が少なくない。これは「脳脊髄液減少症」という病名で知られ、ブラッドパッチが有効だとされている。学童期にも、運動中の軽微なケガ(柔道で投げられた、サッカーやバスケのボールが当たったなど)の後、成人の「脳脊髄液漏出症」とよく似た症状を訴え、不登校の原因の一つとして問題になっている。起立性調節障害は学童期に多く、100人に一人くらいの割合である。「脳脊髄液漏出症」によく似た症状を訴え、これも不登校の大きな原因の一つとなっている。これらの病気について、自験例を示しながら診断と治療について説明します。

●主催 / 南九州rTMS研究会

●協賛 / 医療法人慈風会厚地リハビリテーション病院・医療法人慈圭会八反丸リハビリテーション病院・医療法人敬愛会中江病院

●後援 / 鹿児島市教育委員会・鹿児島県看護協会・鹿児島県理学療法士協会・鹿児島県作業療法士協会・鹿児島県言語聴覚士会・鹿児島県介護福祉士会

お問い合わせ先 / 鹿児島市下竜尾町 3-28 ☎099-222-3111 八反丸リハビリテーション病院 担当: 上口、本松